

令和8年度 第1回 映像公開ライブラリー

# 上映会とトークショー

7/4 日 14:00~16:30

SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ  
4階 映像ホール

入場無料

事前申込制 / 定員300人

没後10年 いま振り返る

# 演出家・蜷川幸雄



トークゲスト

**木場勝己**

俳優

**松岡和子**

翻訳家

**山口宏子**

演劇ジャーナリスト

©ニナガワカンパニー

川口市出身の演出家・蜷川幸雄の没後10年となる節目の年に、埼玉県とNHKが連携し、映像上映とトークショーを組み合わせたイベントを開催します。埼玉県とNHKのアーカイブ映像上映に加え、蜷川幸雄と縁の深い俳優・木場勝己、翻訳家・松岡和子、演劇ジャーナリスト・山口宏子によるトークショーを通して、“演出家・蜷川幸雄”の軌跡を振り返ります。

主催:埼玉県/彩の国ビジュアルプラザ 後援:NHKさいたま放送局、公益財団法人埼玉県芸術文化振興財団  
協力:ニナガワカンパニー お問い合わせ/申込 ▶ 映像公開ライブラリー担当 TEL:048-260-7777

※(株)デジタルSKIPステーションは埼玉県からの委託により、SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザの管理・運営を行っています。  
※すべてのイベントは予告なく変更または中止となる場合がございますのでご了承ください。

SKIPシティ  
彩の国  
ビジュアルプラザ



©埼玉県 2005

# 参加申込書

要事前申込  
(先着順)  
定員300人

令和8年度 第回 映像公開ライブラリー 上映会とトークショー  
**没後10年 いま振り返る 演出家・蜷川幸雄**

2026年7月4日(土) 14:00~16:30  
会場:SKIPシティ(川口市)

## 申込

WEB <https://www.skipcity.jp/library/>

TEL 048-260-7777 (平日9:30~17:30)

(株)デジタルSKIPステーション映像公開ライブラリー担当



◀「イベント情報」  
から申込

## スケジュール

13:30開場/14:00開演

第1部 映像上映

埼玉県特別広報番組「メイキング オブ ニナガワ シェイクスピア」

NHK番組(選定中)

第2部 トークショー「蜷川幸雄との仕事を語る」

16:30終演予定

## トークゲスト

### 木場 勝己(きば かつみ) 俳優

東京都出身。蜷川幸雄らの櫻社、竹内銃一郎らと斜光社、秘法零番館を経て、T・P・T旗揚げに参加。蜷川幸雄演出作品、井上ひさし作品、翻訳劇など幅広く活躍する。近年の主な出演作に、舞台:『リア王の悲劇』『天保十二年のシェイクスピア』(藤田俊太郎演出)、『海辺のカフカ』『ヘンリー四世』(蜷川幸雄演出)、TV:「ザ・ロイヤルファミリー」(TBS)、「ゴールデンカムイ」(WOWOW)など。第10回・32回読売演劇大賞最優秀男優賞、第57回文化庁芸術祭優秀賞、第42回紀伊國屋演劇賞個人賞を受賞。



### 松岡 和子(まつおか かずこ) 翻訳家

1942年、旧満州新京(現・長春)生まれ。翻訳家、演劇評論家、東京医科歯科(科学)大学名誉教授。1993年からシェイクスピア劇の翻訳に取り組み、彩の国さいたま芸術劇場の故蜷川幸雄芸術監督のもと彩の国シェイクスピア・シリーズで翻訳を担当。2021年、全戯曲の個人訳による『シェイクスピア全集』(筑摩書房ちくま文庫)を完結させ、菊池寛賞、朝日賞などを受賞。主な著書に『すべての季節のシェイクスピア』『深読みシェイクスピア』他。



### 山口 宏子(やまぐち ひろこ) 演劇ジャーナリスト

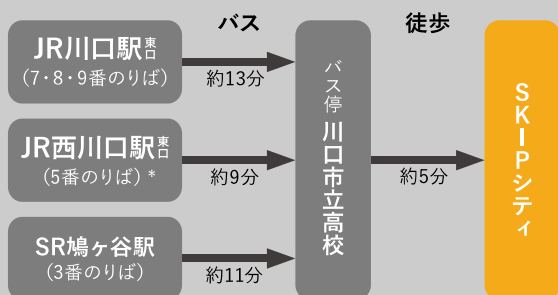
1960年、群馬県桐生市生まれ。1983年、朝日新聞社に入社。1980年代後半から演劇の取材を始め、劇評を執筆。編集委員、論説委員(文化・メディア担当)を務めた。2003~2004年、早稲田大学演劇博物館客員研究員。2009~2010年、NHK-BS2(当時)「ミッドナイトステージ館 演劇はいま」の司会を担当した。武蔵野美術大学非常勤講師、東京都立総合芸術高校特別専門講師。共著に『蜷川幸雄の仕事』(新潮社)がある。



## SKIPシティへのアクセス

〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-63

※駐車場の駐車台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。



\*14:00までは川口市立高校先回り(9分)、14:00以降はイオンモール先回り(16分)